



今月の表紙

冬の知床を幻想的に染め上げる光のショー 知床ファンタジア2014オーロラファンタジー

知床ファンタジアは、1958年（昭和33年）に知床の夜空に現れた本物のオーロラの感動を何とか再現したいという想いと、冬のオホーツクの海に押し寄せる流水と厳しい寒さを楽しんでしまおうという発想で始まった冬の知床の人気イベントです。メインとなる「オーロラファンタジー」は、麦ワラをいぶした煙のスクリーンにレーザー光線を投影し天空に漂うオーロラを再現、ダイナミックな音響とレーザーが織りなす幻想空間を創り出します。流水で日本酒を熟成させる知床限定の「流水囲い」展示、「流水神社」の設置、「知床流水太鼓」の演奏、オホーツク大使にも任命されている「laufen（ラウフェン）」のライブ、オシッコシンの滝のライトアップなど、期間中には盛り沢山のイベントが予定されています。開催期間は2月5日から3月12日まで。会場は知床ウトロ温泉流水自然公園特設会場。詳細は <http://www.shiretoko.asia/> または 知床斜里町観光協会（0152）22-2125まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

Contents

行政情報

- ザ・シンポジウムみなとin苫小牧
開港50年、未来を拓く苫小牧港…………… 1
～苫小牧港の歴史を振り返り今後の戦略を考える～
国土交通省北海道開発局港湾空港部港湾計画課

寄稿

- 生物多様性の保全に向かうCSRの潮流…………… 7
溝渕 清彦

視点論点

- …………… 12
情報学が観光にもたらす影響と効果
山本 雅人

エッセイ

- …………… 14
北海道の自立に向けて 第5回
北海道の医療の現実と今後の展望
白崎 修一

隔月連載

- …………… 16
食材の大地・北海道、生産地と消費者をつなぐ人々 第10回 座談会
消費者と生産者の交流を深め、
地域の食文化を次代につなぐ
小林 国之/中村 剛/前田 茂雄/松田 裕子/かとう けいこ

海外レポート 第5回

- ロシア極東の窓ウラジオストク…………… 26
鈴木 俊弘

レポート

- 宿泊施設型ゲストハウスの経営実態と
特徴に関する一考察…………… 30
石川 美澄/山村 高淑

information 告知欄

- 防災・減災対策空間情報活用セミナー…………… 35
地域経済経営ネットワーク研究センター2013年度シンポジウム… 39
第9回助成研究発表会…………… 43
地域ケイパビリティ研究会ブックレット
『地域再生のビジネスデザイン』の紹介…………… 48
『コモンズ 地域の再生と創造—北からの共生の思想—』刊行案内… 52
平成26年度地域活性化活動助成募集のご案内…………… 53
平成25年度建設事業専門研修会開催のご案内…………… 54
平成26年度施工管理技術検定試験日程のご案内…………… 55

- 開発Diary…………… 56

〔訂正〕

「開発こうほう」2014年1月号行政情報「6次産業化の成長・拡大に向けたチャレンジを支援！～農林漁業成長産業化ファンド～」の表のタイトルに誤りがありましたので、下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。
38頁下部の表のタイトル 誤：図9 北海道のサブファンド 正：図10 A-FIVE出資案件について
誤：図10 A-FIVE出資案件について 正：図9 北海道のサブファンド